

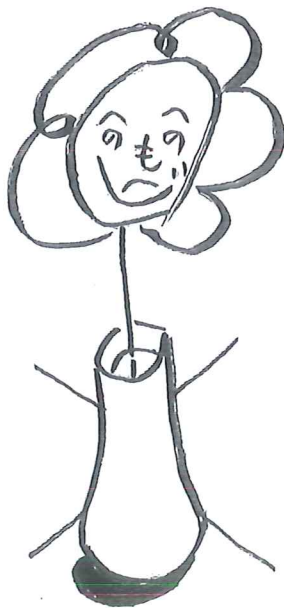
# 旅立ち

社会福祉法人しらとり会  
当事者通信(No. 117)  
令和7(2025)年8月1発行

今月は、6名の方からの投稿です。

気付かず無理して夜も寝れんようになった。  
退院できた時、うれしかった。自由になった。また作業所に行こうかと思ってみたものの症状があり、働くのもしんどかった。一応やめずに、休ませてもらいながら続けた。通院もあり、ヘルパーさんの付き合いも大事にした。何年も続いた。症状ありながらがんばった。ヘルパーさんにも感謝したい。

(匿名)



僕は2浪で河合塾広島校へ行き、何とか一年遅れで京都へ同志社大生として戻ってくる事ができました。それから、N教授Y教授とプライベートで遊ぶ仲間になりました。大学1年2年はテニスとスキーのサークルに属していました。サークルが1年上の先輩たちの都合でけんか別れでなくなりました。けれどサークルは復活して同級生のT君が会長となりました。その頃は、銀行論、中小企業論、法学部の専門科目国際私法とかを取りました。ただ一般教養科目が残っていたのを覚えています。後、体育理論を落としました。それで2年次が37単位をとり、1年と2年次の合計単位は56単位でした。(次回に続く)

(Y.Y.)



リトルミー

○学者も行政も何様か！

○国民一人一人生きて来た環境が全く違うのに小さい時から学者の画一的な考えを押しつけられる。

○文科省の学習指導要領が発端になって精神疾患の養成に尽力している。

○憲法にある思想の自由はなく最高裁も内閣法制局も法務省も黙認して特別公務員職権濫用罪で不審判に付すところ裁判する機関が全くない。

○学者の考え方しかできない自分で考える力がない者だけが出世する日本と言う国は馬鹿しか権力も金も手に入らない。

○ましてや馬鹿の世界は世襲制ときている。

○馬鹿の子は自分で世界を築け。

(加藤忠男)

#### 【投稿の募集】

投稿記事は、オリジナルのイラスト、投稿者の思いです。

読んでいただいた方からのご感想をお寄せください。また、利用者の皆様からの投稿をお待ちしています。

次回の締切は、8月18日（月）です。